

魚類仔魚の光波長制御飼育方法

キーワード マグロ類、ブリ類、ハタ類、魚類仔魚、種苗生産、飼育、LED光、飼育の最適光波長

研究内容の概要： マグロ類、ブリ類、ハタ類等の高級養殖魚の仔魚が、摂餌開始期に餌を食べずに死んだり、成長が遅れる現象を減らします。

難種苗生産魚の
大量生産が可能

高い生残率と成長



摂餌開始期仔魚の視細胞の発現様式が魚種でそれぞれ異なる

特長／効果

- 従来法では、開口直後の仔魚が十分に餌を食べない事がある。
- 各種魚類の仔魚の視覚特性に応じた波長光で摂餌率を高める。
- 高級種苗の大量生産が容易になる。

利用／用途

- これまでの汎用的な水槽、生簀で飼育できる。
- 種苗生産により、マグロ高級魚類の資源減少を食い止める。
- 効果的な光波長で光熱費が軽減できる。
- 水族館、観賞魚などの水槽でも使用できる。

知的財産権等情報

特許出願 特開 2012-065625

論文等 2編

農学部 水産学科

石橋 泰典 他2名

URL: <https://www.kindai.ac.jp/agriculture/>

連絡先: 近畿大学 リエゾンセンター(KLC)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

E-mail: klc@kindai.ac.jp

TEL: 06-4307-3099 FAX: 06-6721-2356

URL: <http://www.kindai.ac.jp/liaison>